



三上 運 氏 (元魚島村議会議長)

旭日双光章 受章

この度、三上運氏(魚島)は多年にわたり、地方自治の発展に尽くされた功績が認められ、平成21年高齢者叙勲において、旭日双光章を受章されました。

三上氏は昭和34年に魚島村議会議員に当選されて以来、昭和54年までの20年間、地方自治の発展に貢献されました。

また、その間、魚島村議会議長、監査委員も歴任されるとともに、漁業の振興、教育の振興や魚島村過疎対策協議会の設置を提唱され、自ら後継者対策委員長・副会長として多大な功績を残されました。また昭和56年から平成13年までの21年間、保護司として福祉活動にも貢献されました。心からお慶び申し上げます。



村上始先生 (岩城歯科診療所) 「医療功労賞」

長年にわたって地域医療に貢献された人を讃える「第三十八回医療功労賞(読売新聞社主催、厚生労働省ほか後援)の表彰式が、2月8日愛媛県歯科医師会館で開催され、岩城歯科診療所の村上始先生が表彰されました。

先生は、平成2年岩城村歯科診療所を開設。以来、常に先端の医学を学ぶべく研鑽を積まれ、過疎・高齢化の進むこの島で、島民が安心して地元で診療を受けられる「よりよい地域医療」に積極的に取り組まれ現在に至っておられます。又、地域での乳幼児健診や保育所歯科医、学校歯科医、などにおいても献身的にご尽力頂きます。今回の受賞は長年に亘るこれらのご功績が認められたものです。

ご受賞を心からお慶び申し上げます。



1/11 《弓削》

弓削商船高等専門学校

110周年慰霊祭

弓削商船高等専門学校正門横の招魂碑前において、学校、同窓会、町の関係者が出席し、110周年慰霊祭がしめやかに執り行われ、全員で神式及び仏式により物故者の精霊のご冥福を祈りました。

この招魂碑は、大正7年に卒業生有志と学校関係者の寄付により建立されたもので、弓削商船高等専門学校関係の物故者は、初代校長小林善四郎氏をはじめ、教職員は100数十名、卒業生は10000余名になります。



せとうち交流館をスタート・ゴール地点に第53回上島町弓削駅伝大会が開催されました。当日は晴天に恵まれ、上島町の海と緑が織り成す美しいコースを舞台に、全82チームの選手が沿道からの声援を力にして熱戦を繰り広げました。



Aコース (6区間7.68km)

■小学生男子の部 (参加18チーム)

- 優勝 伯方小男子A (27分29秒) 大会新
 第2位 生名小学校A (28分40秒)
 第3位 伯方小男子B (29分20秒)
 第5位 弓削小学校A
 第6位 岩城小学校A
 第7位 弓削小学校B

【区間賞 (町内小学生のみ)】

- 6区: 高田 翔 (生名)

■小学生女子の部 (参加12チーム)

- 優勝 伯方小女子A (28分22秒) 大会新
 第2位 長江子ども会 (28分47秒)
 第3位 伯方小女子B (30分45秒)
 第4位 弓削小学校A
 第5位 岩城小学校A
 第6位 弓削小学校B
 第7位 生名小学校A

■中学生女子の部 (参加11チーム)

- 優勝 吉海中学校 (27分36秒)
 第2位 弓削中学校A (29分01秒)
 第3位 新居浜市立西中 (29分35秒)
 第4位 岩城中ソフトテニス部A
 第7位 弓削中学校B

【区間賞 (町内中学生のみ)】

- 3区: 益崎成香 (弓削)

■オープンチャレンジ (参加12チーム)

- 優勝 手城ヤングマン (29分14秒)
 第2位 弓削走友会B (31分01秒)
 第3位 弓削高校女子 (32分02秒)
 第5位 魚島小・中クラブ

Bコース (6区間15.17km)

■中学生男子の部 (参加17チーム)

- 優勝 三原第五中 (49分15秒) 大会新
 第2位 三原三中 (52分09秒)
 第3位 立花中学校 (52分57秒)
 第5位 弓削中学校E
 第6位 弓削中学校A

【区間賞 (町内中学生のみ)】

- 3区: 尾崎 健 (弓削)

■高校の部 (参加5チーム)

- 優勝 今治北高等学校 (47分38秒)
 第2位 弓削商船高専陸上部A (52分27秒)
 第3位 弓削高校男子 (54分40秒)
 第4位 弓削商船高専陸上部B

■一般の部 (参加5チーム)

- 優勝 尾道疾風クラブ・虎走 (49分41秒) 大会新
 第2位 華昇楼 (51分59秒)
 第3位 上島町消防本部 (55分50秒)
 第4位 弓削走友会A (60分46秒)

■マスターズの部 (参加2チーム)

- 優勝 しまなみAC (55分15秒)
 第2位 尾道疾風クラブ・侍 (62分35秒)

少年式

〜自覚・立志・健康を誓う〜

弓削・岩城中学校において「少年式」が挙行され、保護者や関係者が見守る中、満14歳になった中学2年生が、決意も新たに大人への第一歩を踏み出しました。



弓削中学校



岩城中学校

昔、少女は「髪曾木（みそぎ）」として髪を結い、男子は「元服」といって頭の中央をそる儀式がありました。この年齢の少年少女に、形からもまた、しきたり（雪山登山、寒中水泳、しめこみ）からも、大人への仲間入りを自覚させるというものでした。この故事に習い、同年齢の中学生に「立春」の日を期して、大人への自覚を促すため、昭和40年より少年式を実施するようになりました。「少年の日」は、暦のうえで立春にあたり、満14歳になった少年たちをみんなで祝福する日です。14歳を大人の第一歩と考え、社会の一員として日々の言動に責任をもち、自己の能力や特性を発揮する知・徳・体に調和のとれた、人間性豊かな生徒を育成するという意義深いものです。

「古式行事」とんど・弓祈禱

上島町各地で新春の祝い行事である「とんど焼き」及び「弓祈禱」が行われました。島それぞれに形態は違いますが、とんどの火でしめ縄を焼いたり、もちを焼いて食べる習慣や祈禱してもらおうことが、その一年の無病息災につながる意は同じようです。



魚島地区



西部地区



上弓削地区



生名地区